



松浦市訪問団との雪中交流

議会だより

# 孔雀草

(町花「マリーゴールド」の和名)

- P2 議場コンサート/第4回定例会
- P3～ 一般質問
- P7 第4回定例会
- P8 管内町村議会議員研修会/5町研修会
- P9 第9回・第10回臨時会/議会のうごき
- P10 わたしの一言/くじゃくそうクイズ

# 議場コンサート

2013.12.12

定例会前に、たかすケツケロ男声合唱団の皆さんが、素敵な歌とパフォーマンスを披露しました。

歌は、「いざ起て戦士よ」から代表曲の「筑波山麓合唱団」までの全4曲。途中、オカリナトロンボーンという、沖縄のちょっと変わった笛の音も入り、とても楽しい演奏会になりました。

たくさんのご来場、ありがとうございました。



## 第4回 定例会 12月12・13日

### 補正予算は総額9446万円の増

第4回定例会では、4名の一般質問(3～6ページ)の他に、条例、補正予算、意見書などを審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。

平成25年度の予算が下記のとおり増額されました。



補正予算

- 税金をクレジットカードで納めることができますようになります
- 福祉灯油等を助成します
- ちびカンタラモッチの玄関を修繕します
- つつじ団地の外壁等を改修します
- ふるさと納税が増え、まちづくり応援基金に積立れます
- 消防広域化への初期投資をします

(その他詳細は7ページ)

	補正額	補正前の額	補正後の額	主な財源
一 般	8680万5000円	48億751万1000円	48億9431万6000円	一般財源ほか
内 訳	議会費	4万1000円	議会運営事業	4121万7000円
	総務費	3845万7000円	庁内OA化運営推進事業ほか	国道支出金
	民生費	686万2000円	低所得者世帯緊急支援事業ほか	1308万8000円
	衛生費	36万円	合併処理浄化槽設置整備及び維持管理補助事業	寄附金
	農林費	120万円	農業振興対策事業ほか	1000万円
	土木費	3242万9000円	公営住宅整備事業ほか	町債(借金)
	消防費	715万6000円	消防広域化移行事業ほか	2250万円
	教育費	30万円	中学校管理事業	
国 保	84万円	9億640万7000円	9億724万7000円	国道支出金
公共下水道	680万円	2億6224万1000円	2億6904万1000円	町債ほか
公平委員会	1万5000円	1618万4000円	1619万9000円	一般財源



大石議員は、「一括質疑方式」で質問しています。  
…質疑事項を全て述べて答弁を求める方法。  
同一の議題について、『質疑は3回まで』。時間制限なし。

## 質問



さつき苑

### 質問

町のシンボルである「オオカミの桃」の生産量減少に歯止めをかけようと、さまざまな助成事業を実施しているが、36万本前後で推移している増産には至っていない。

さらに北野地区の国営農地再編整備事業は大規模で期間も長いため、その間に原料トマトの生産量が落ちると思われるが、町外で生産する考えは。

また原料トマトの購入価格は現在キロ当たり150円であり、生産農家からは早急な単価アップが望まれているが、考えは。

### 答弁 町長

今年度の生産量は約35万本で、生産農家は72戸です。

北野地区の作付け農家全戸に、来年度の意向を確認しています。

原料トマトの町外栽培や購入単価アップは農業振興公社の取締役会での検討・決定事項になるため、町長の立場で具体的な回答はできませんが、前向きに検討を進めています。

### 質問

厚生労働省は介護保険の「要支援1、2」のサービス（予防給付）について、訪問介護（ホームヘルパー）と通所介護

### 答弁 町長

（デイサービス）を2017年度までに市町村事業へ移す方針です。

「要支援1、2」の切り捨てや、利用料の値上げにつながるのか、また他市町村の事業所のサービスをそのまま利用できるのか心配されます。

さらに施設から在宅介護への流れを促すため、特別養護老人ホームの入所条件を5段階の要介護区分のうち、中重度の「要介護3〜5」に設定する方針ですが、「要介護1、2」への対応は。

### 答弁 町長

今回の改正では、市町村の地域支援事業に組み込まれるため、切り捨て

にはならないと思います。

極力、利用者負担を抑え、また現在受けているサービスはそのまま利用できるよう考えています。

「要介護1、2」でも、必要に応じ特例で入所を認める案も検討されていますし、現在の入所者はそのまま入所できるようです。

来年度は高齢者福祉計画及び第6期介護保険事業計画策定の年です。町民の皆さんのご意見を聞き、計画を策定していきたいと思えます。

### 答弁

住み慣れた地域で支えていける町づくりを

## 介護保険サービス見直しへの対応は

### 答弁

前向きに検討を進めている

## 原料トマトの町外作付けと購入単価アップは

大石 隆 議員



植西議員は、「一問一答方式」で質問しています。  
 …質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。  
 複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

質 問

# 中山間地域の米作りの展望は

植西 辰義 議員

答 弁

## 複合経営や作付けゾーニングが必要

**質問** 国は、米の生産調整（減反）を5年後に廃止するなどの農業改革を正式決定した。

これはTPP締結を視野に、農家を集約しコスト競争に耐えうる力をつけさせるためとのことだが、今回の改革案では、米農家の収入減は避けられない。

町長は減反政策の廃止をどのように捉えているか。

**答弁** 町長 自由に米を作れる反面、生産過剰になれば米価が下落する恐れもあります。米価安定のため、国による生産量の調整が必要と考えられています。

今回の改革は、水稲中心の鷹栖町農業にとつて、大きな転換期と考えています。

新たな視点での複合経営の検討や、作付けのゾーニングも必要となってくると思います。

今後、JAや、町内の農業団体の方々と協議をしながら、農業ビジョンを構築していきたいと考えています。

**質問** コスト競争により、中山間地域の米作りが非常に難しくなると思われる。

米の代替作物の導入にしっかりと目を向ける時期ではないか。  
 機能性農作物や、北海

道で検討し始めた産業用大麻などの新しい作物への取り組みは考えられないか。

**答弁** 町長 主食用米主体の経営は、今後、中山間地域に限らず一層厳しくなると思われます。野菜や麦、大豆など畑作物との複合経営についても、改めて見直していかなければならぬと思います。

収益性の高い農作物の普及も当然必要なことでありますが、安定収入が見込まれるきゅうりや、「オオカミの桃」原料トマトの

生産拡大など、今まで先人が築かれた技術とブランド力を最大限に生かした原点回帰の取り組みも重要と考えています。

産業用大麻は用途が多様で、成長も早く、生育量も多く、悪条件の土地でも栽培可能と言われています。

「北海道産業用大麻可能性検討会」の状況を注視しつつ、耕作放棄地を発生させない観点からも大麻に限らず、新規作物の導入の調査・研究をしていくことが必要と考えています。



中山間地区





中村議員は、「一問一答方式」で質問しています。

…質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。

複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。

## 質問

### 本町の定住対策は

#### 答弁

#### 空き家、新築に対する助成制度を検討する



北野地区の民間住宅

#### 質問

本町の人口は、近年では平成20年の7615人をピークに減少を続け、平成25年10月ではすでに7302人まで落ち込みました。このままでは近い将来半分になるかもしれません。

町の活力アップに、人口増は必要不可欠です。人口を増やし、若者が定住するための対策は。

#### 答弁 町長

保育園や

放課後児童クラブの運営充実や、中学生までの医療費無料化などを実施。

融雪槽等、太陽光発電

システムの助成、定住促進住宅補助による民間アパートの建設推進を行っています。空き家や空き地の有効活用も検討を進

めます。

#### 質問

子育て支援事業は定住促進対策の本質ではありません。

定住促進対策補助事業に絞ると、今年度は残念なことになったが、26年度の目標数値は。

#### 答弁 町長

具体的な

数値はまだありませんが、民間事業者に働きかけながら事業を進めたいと考えています。

#### 質問

25年度新築された家屋は何軒か。

賃貸住宅に対しては1戸当たり150万円の補助金がある。個人住宅にも補助金を出せないのか。

#### 答弁 町長

現在建築中も含めて12軒です。

個人住宅に対して、建物本体に助成はしていませんが、どのような助成制度ができるのか前向きに考えていきます。

#### 質問

町外からの移住者に報償金を出すシステムを作り、外部から呼び寄せては。

#### 答弁 町長

現在のところそのような考えはありません。

#### 質問

空き家の実態調査の進捗状況は。

ソフト事業だけでなく、土地や家などに対するハード面を確立することが重要ではないか。

#### 答弁 町長

空き家は住宅用が54戸、その他に49棟あります。

空き家、新築に対する助成制度や、外部からの定住者への対応などハード面も含めて前向きに考えていきます。

#### 質問

鷹栖町は鷹栖町の良さがあります。子孫代々鷹栖町という町が存続できるように、今後の町長に期待します。

中村 公憲 議員



片山議員は、「一問一答方式」で質問しています。  
 …質疑事項を一つずつ取り上げ質疑、答弁を繰り返す方法。  
 複数の質疑事項があっても『持ち時間45分間』の時間制限あり。



図書室でのイベント

質 問

どのように図書施設を整備していくのか

答 弁

協議会を作り、町民の方の意見を広く聞く

片山 兵衛 議員

**質問** 費用面を考えると鷹栖と北野両方の図書室運営を続けるのは無理ではないか。

**答弁** 町長 鷹栖の市街地形成が特異な部分もあるため、当面、このままで行くしかない。

**質問** 中央、北斗、北成の3地区に対する読書環境の整備は。新刊本を回すなどの工夫をしていただきたい。

**答弁** 教育長 リクエスト用紙があるが、再度PRしていきたい。  
 公民館の運営委員会とも話し、希望があれば、本をローテーションできらばと思います。

**質問** 大活字本などは今年購入されていないが、高齢者への対応は。

**答弁** 教育長 100冊未満ですが用意はしています。予算のつく限り購入していきたい。

**質問** 図書室の無人開放は再検討する必要があらのでは。

**答弁** 教育長 時間制を設けたり、人の配置なども考えたい。

**質問** 蔵書管理システムについて、第三者的な立場で最先端の情報を持っている専門家や研究者の意見を聞く機会が必要ではないか。

**答弁** 教育長 十分検討していかなければいけないと思っています。

**質問** この先、どのような図書施設を整備していくのか。

**答弁** 町長 協議会を作り、町民の方の意見を聞きながら、子どもからシルバー世代まで、気軽に行き来できる、町民ニーズに合った図書施設を作りたい。

**質問** 協議会には各地区の方、そして専門家や研究者の方も入れて、意見を聞いていただきたい。  
**答弁** 教育長 広く意

見を聞きたい。

**質問** 図書システムの導入なども、協議会で構想が決まってから考えていくべきでは。

**答弁** 教育長 そのとおりです。

**質問** 年間貸出冊数などのサービス目標は考えているのか。

**答弁** 教育長 昨年度以上に貸出が増えるよう頑張っていきたい。本でまちづくりができるよう職員一丸となって、みんなで色んな形でPRしていきたい。

# 第4回 定例会

12月12・13日

## 消費税増等により値上げ

### …し尿処理・水道料など



条例

👉 26年4月1日より

■鷹栖町消防団の設置等に関する条例

■鷹栖町消防団員の定員、任免及び服務等に関する条例

■鷹栖町消防団員に係る退職報奨金等の支給に関する条例

■防災会議条例の一部改正

上川中部消防組合が平成26年3月31日に解散することに伴い、新たに「鷹栖町消防団」を設置するためのものです。

■暴力団の排除の推進に関する条例

市町村の公共事業や施設への効力を持つものです。

■水道事業の剰余金の処分等に関する条例

利益等の処分を地方自治体に任せる内容です。

■企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の全部を改正

■特別職の職員の給与に関する条例等の一部改正

法令、執務、条例の簡素化を図るものです。

■職員の給与に関する条例の一部改正

■表彰条例の一部改正

「勤続表彰」を追加します。水道事業の設置等に関する条例の一部改正

文言の整理。

■廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

し尿処理手数料を現行の340円から400円に改正します。

■水道事業給水条例の一部改正

水道の基本料金を現行の1848円から1900円に改正します。

■公共下水道条例の一部改正

下水道の基本料金を現行の950円から977円に改正します。



■税条例の一部改正

(28年1月1日より)

■国民健康保険税条例の一部改正

(29年1月1日より)  
地方税法改正に伴うもの。



その他

■定住自立圏形成協定の変更  
子育て支援を充実させ、消防防災体制を整備します。

【連携をやめる事業】

障がい者相談

【新しい事業】

消防の広域化



意見書

国政に物申す!

意見書提出

■森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書



■日本型直接支払い制度の創設及び経営所得安定対策等の見直しに関する要望意見書

水田農業の発展と農家の所得確保、米の需給安定等に政府責任を問いました。

■平成26年度畜産物価格決定等に関する要望意見書

TPP交渉に参加したことによる酪農・畜産農家の不安と危機感を記し、経営所得安定を訴えました。

以上3件の意見書を関係行政府に提出しました。



【旭川ロワジュールホテル】

まず「TPP交渉の現状と国民生活への影響」という題で、北海道大学大学院講師の東山寛氏の講演。

関連文書の英語原文や、細かなデータを示しながら「TPP交渉では、政府・与党が聖域と言ってきた重要5品目ですら守れない」「直接支払いで補てんするとしても、今の日本には農業に使うお金がない」「これ以上の自由化（関税撤廃）は無理」と説明しました。

また、発効後でも破棄できること、日本の農産物は決して高くなく、TPPでも食料価格は下がらないとも。続いて「激動の政治情勢を読む」という題で、時事通信社特別解説委員の加藤清隆氏。



加藤清隆氏

歯に衣着せぬコメントでテレビでも人気のある政治評論家でもあります。

政治記者としての長年の経験から得た政治の裏話を中心に、消費税やTPP、原発問題や外交問題まで独自の視点で語っていました。過激ではあるけれど正論と思える部分もあり、興味深い内容でした。

11/25 管内中央部5町議員研修会

【愛別町】

まず愛別町外3町塵芥処理組合のリサイクルセンターを視察。準連続燃焼式のごみ焼却炉は発生したエネルギーを暖房として有効利用するなど、環境に配慮した施設。鷹栖町も事業系の可燃ごみや燃やせる粗大ごみを処理してもらっています。

次に木質バイオマスエネルギーを利用している協和温泉を見学。

その後、下川町環境未来都市推進本部長・春日隆司氏による「人が輝く森林未来都市しもかわの挑戦」と題した講演がありました。

下川町は、持続可能な循環型森林経営を目指し、昭和28年に国有林を取得。その後、森林資源を生かした地

域活性化のさまざまな取り組みを行い、国から環境未来都市や森林総合産業特区などの選定・指定を受けています。

企業や都市と連携し共通価値を創造することがビジネスチャンスにつながるという考え方や、人間中心の社会を創造し、経済・社会の発展を実現するという姿勢は、林業に限らず参考になるものでした。



春日隆司氏



# 第9回臨時会

10月25日に開催された臨時会において、補正予算について審議し、賛成6、反対5で原案のとおり可決しました。

## ■補正予算

【一般会計】北野警察団地跡地に予定されていた定住促進住宅の建設事業費の減額補正です。

	補正額	補正前の額	補正後の額
一般	△1800万円	48億2551万1000円	48億751万1000円
総務費	△1800万円	土地利用総合調整事業	

# 第10回臨時会

11月25日に開催された臨時会において、契約の変更について審議し、全会一致で原案のとおり可決しました。

## ■契約の変更

【近文橋交付金事業修繕工事請負契約】

塗装を除去する材料が少なく済んだことによる、契約金額の減額です。

契約金額 前)7528万5000円 → 改)7324万8000円 (△203万7000円)

## 議会のうごき 2013.11.1～2014.1.31

### 11月

- 12日 上川町村議会議長会臨時総会 (東京都)
- 13日 町村議会議長会全国大会 (東京都)
- 14日 上川管内町村議会議長会現地研修  
(～16日 沖縄県)
- 25日 第10回議会臨時会  
上川管内中央部5町議員研修会 (愛別町)
- 28日 上川町村議会議長会中央部会正副議長  
研修会 (当麻町)

### 12月

- 2日 経済福祉常任委員会(第4回定例会について)
- 3日 総務文教常任委員会(第4回定例会について)
- 6日 議会運営委員会(第4回定例会の案件や意見書  
について協議し、会期などを決定)
- 12日 議場コンサート・第4回議会定例会(～13日)  
議会報特別委員会
- 16日 議員協議会  
(北野警察団地跡地利用についてほか)
- 25日 議会報特別委員会

### 1月

- 15日 議会報特別委員会
- 20日 議会報特別委員会
- 22日 地域を語ろう会 (北斗地区)  
地域を語ろう会 (鷹栖地区)
- 24日 地域を語ろう会 (北成地区)
- 25日 地域を語ろう会 (北野地区)
- 27日 地域を語ろう会 (中央地区)  
議員協議会(パレットヒルズについて)
- 31日 上川町村議会議長会中央部会定例会(上川町)

## ■次回の定例会は3月です

### 鷹栖町議会

議会に関するお問い合わせはこちらへ

〒071-1292  
北海道上川郡鷹栖町南1条3丁目  
5番1号  
TEL 0166-87-2111  
FAX 0166-87-2196  
mail:gikai@town.takasu.hokkaido.jp



山西勝一さん  
(北栄町内会)

### 「農業を思う」

私の農業は46年間で終わりました。今は多くの仲間とパークゴルフ場の管理をしております。

当時の故佐藤町長と農産物の販売を手がけ、町のPRもするよう約束がありました。柏の里の古屋さんをお願いして野菜の販売も始めました。新鮮で良質な野菜は多くのお客様に喜ばれ、「食糧基地鷹栖」を小さなゴルフ場から発信しています。

減反制度が施行以来、農業から若者が都会へ流れ、経営者の高齢化、離農による農家戸数の減少、過疎化など一連の悪い流れを止める特效薬はなく、貧弱な農業行政が招いた結果を農業者の責任のように押し付け、また今、TPPに参加を決定しました。農業に他国との競争力をつけるとの名目で、減反の廃止や助成金の削減など、国益を優先し食を軽視する政策に我慢を重ねて黙々と来年の準備を進める農家の皆さまに、一日も早く安定した生産活動ができる日がくることを願っています。

鷹栖町は農業とともに栄えてきました。基幹産業の振興なくして町の活性はありません。「農業ガンバレ!」と、町・農協・町民が力を合わせて応援しませんか!

## わたしの一言

### 「離れてわかること」

鷹栖で生まれ、小中高校時代を過ごしました。仕事の都合で札幌を始め、道外で暮らして初めてわかること。いつもの風景、空の色、緑の植物、空気さえも本当にきれいな故郷であることを地元に戻り気付かされ、また、実感する次第です。春は田んぼの苗の新緑、秋は稲の黄金色、この風景は何物にも変えられない財産です。

自分の生きている時間だけでなく、子、孫へと流れを続けていかなければと思います。

また、人づくりも、オアシス運動はすばらしいことです。今、人間関係が希薄になりがちな時代、子どもたちが幼いときから身に付けていくことは、人生での大きな財産です。挨拶が身に付くことは、社会に出ても自分の考えを伝えるための第一歩です。私たちも見習うべきことです。

また、地球温暖化の中で、植樹をし、田んぼの風景を守ることは、小さいことのように地球に優しい大切な働きです。この大地を大切にすることが地球再生活性化する基礎だと思えます。

これからも皆さまと大切に生きて住んでいきたいと思えます。



三上正幸さん  
(鷹栖南町内会)

## くじやくそうクイズ

次の問題に答えよう

○に当てはまる言葉を入れてください。

**問1.** H25.12月の議場コンサートに出演したのは○○○○○○○男声合唱団。

**問2.** 一般質問を「一問一答」方式で行う場合、持ち時間は○○分。

**問3.** H26.4月から水道の基本料金が○  
○○○円になります。



ヒント

この議会だより「孔雀草」の中に答えがありますので、よく読んでみてください。

### 《応募方法》

クイズの答え・住所・氏名・年齢をお書きのうえ、郵送、FAX、Eメールでご応募ください。

孔雀草を読んだ感想や、議会へのご意見等もお書き添えくだされば幸いです。

全問正解者の中から抽選で3名の方に図書カードをお送りします。(当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。)

### 《あて先》

〒071-1292

鷹栖町南1条3丁目 議会事務局 宛

FAX 0166-87-2196

E-mail gikai@town.takasu.hokkaido.jp

### 《しめきり》

平成26年2月28日 消印有効

### 【個人情報の取り扱いについて】

ご記入いただきました個人情報は、賞品発送とそれにかかる業務のみに利用します。